

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	垂井町立表佐小学校		
実 施 期 間	平成25年10月26日(土) (三世代親子なかよし祭り) 平成25年11月5日(火) (養蚕を中心とした体験学習)		
実 施 概 要	・保護者、地域人材等を活用した体験学習(公民館行事:三世代親子なかよし祭り) ・カイコの糸取り実演の体験学習(養蚕を中心とした体験学習)		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	200人(なかよし祭り)	計 260人(なかよし祭り) 計 7人(蚕)
	地域関係者	60人(なかよし祭り) 7人(蚕)	
実 施 状 況	<p>&lt;三世代親子なかよし祭り&gt; ○ねらい:地域講師を招いた体験活動を通して、地域の方や祖父母・親・子の三世代でふれあうことを大切にする。 ○内容:竹細工・ストーンペインティング・手品・昔の遊び・貼り絵・木の実を使った工作・紙粘土細工・ポップアップカード・バルーンアート・ペットボトル工作</p> <p>&lt;養蚕を中心とした体験学習&gt; ○ねらい:繭から生糸をとる糸取りの実演を見学したり、実際に体験をしたり養蚕資料を見たりすることで、地域の歴史や産業を学ぶ。 ・垂井町では60年程前まで多くの農家が蚕を飼い、絹糸を作っていた工場もあった。かつて栄えた地域の産業を学ぶよい機会であった。 ・対象学年 4年~6年(体験学習) 1年~3年(見学学習) ・事業協力 垂井町文化財保護協会・滋賀県木之本町大音特殊生糸組合</p>		
成 果 及 び 課 題	<p>&lt;三世代親子なかよし祭り&gt; ・参観者が多く、三世代で活動することでふれあう時間を多くもつことができた。 ・どの体験活動でも、親子仲よく一緒に取り組む姿が見られ、できあがった作品を大切にしていた。 ・ボランティア参加の中学生が大変意欲的に活動(コーナー別の司会等)をし、制作や作業も自主的に行うなど、小学生にとって見本となる、すばらしい姿を見せてくれた。 ・なかよし祭りの前に祖父母参観(授業参観)を行ったが、多くの祖父母の方に参観していただいだけ、体験活動にも続いて参加していただけた。</p> <p>&lt;養蚕を中心とした体験学習&gt; ・実際に、本物の繭や繭から生糸をとる糸取りの作業を見ることで、生糸ができるまでの大変さやすばらしさを実感できた。 ・糸は衣服だけではなく、三味線や琴の弦にもなることを学んだ。 ・垂井町に60年程前まで盛んであった産業を学ぶことができた。</p>		